

個別事業説明書【PR版】

教 育 委 員 会



1 県立学校体育館空調設備整備計画策定事業費

令和 8 年熊本地震の発生を受け、災害時には避難所となる県立学校（高等学校、中等教育学校及び特別支援学校）の体育館に空調設備を整備し、避難所機能を強化するとともに、児童生徒の健康・安全を確保するため、整備計画を策定する。

お問い合わせ先
教育委員会事務局管理部
教育総務課施設厚生室
(089-912-2915)

指標

指標	施策	11 安全・安心な教育環境の整備・充実 KGI 学校管理下における事故・災害等の件数	現状値 11,680件（R7年度） 目標値 9,994件（R8年度）
	細施策	11-1 学校施設・設備の充実 KGI 学校施設・設備の整備計画の達成率（県立学校）	現状値 100%（R7年度） 目標値 100%（R8年度）

事業イメージ

KPI 計画の策定進捗率	現状値 - 目標値 100%（R8年度）
---------------------	-------------------------

令和 8 年熊本地震においてクローズアップされた課題

初めての
真夏の震度 7

酷暑下の
避難生活

**避難所の熱中症対策が
重要**

学校施設は、児童生徒の学習・生活の場であるとともに、地域コミュニティの拠点であり、**災害時には地域住民の応急的な避難所としての役割**を担っている。

⇒**本県でも県立学校の多くが避難所に指定されている。**

近年の自然災害の頻発化・甚大化や気候変動による猛暑に伴い、**体育館の災害時における避難所機能向上の必要性が高まる**

	空調整備 対象校	空調 整備済	空調 未整備	【参考】未整備校の避難所指定状況	
				指定あり	指定なし
高校・中等	4 8 校	6 校	4 2 校	4 0 校	2 校
特別支援	8 校	2 校	6 校	5 校	1 校
計	5 6 校	8 校	4 8 校	4 5 校	3 校

(R9.3末現在)

※振興計画により閉校が予定され、学校体育館として使用見込のないものを除く

体育館への計画的かつ効率的な空調整備が喫緊の課題

避難所としての指定状況を踏まえつつ、
県立学校体育館の空調設備整備を推進

事業概要

1 整備計画対象施設（体育館）

- 県立高等学校、中等教育学校 42校
- 県立特別支援学校 6 校

2 実施内容

県立学校のうち空調設備が整備されていない体育館に対し、今後の整備を加速化するため、専門業者への委託の上、整備計画を策定する。

○整備計画の概要

- ・各体育館の状況調査
- ・各体育館における最適な空調方式の検討
- ・優先順位の検討や整備費用の試算 など

3 事業費 6,500千円

